

三輪北公民館だより

第42号
令和3年6月

日頃から、公民館活動に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大により休館や施設利用の制限で、公民館講座、クラブ・サークル活動等、公民館事業が当初の計画通りに実施できませんでした。

今年度も感染拡大が続き、五月下旬に第一回公民館講座、郷土の歴史学習講座「戦国時代の三輪北」驚見家と北野城」の開催を予定していましたが、残念ながら延期することとなりました。多くの方が

して見るのも一興かもしれません。

三輪北地区にはたくさんの方の歴史・文化的遺産があります。歴史講座をとおして、地域の方に愛着をもっていただく機会になればよいと考えます。

公民館は学びと、つながりづくり、地域づくりの場であり、地域の皆様が「集い・学び・ふれあう」拠点として、誰でも気軽に利用できる施設です。講座やクラブ・サークル等様々な行事に誘い合って一人でも多くの方が参加していただくと幸いです。

新型コロナウイルスの感染状況が今後

公民館から元気を

三輪北公民館館長 篠田 泰司

関心をもって楽しみにしていただいているテーマなので、ぜひ今年度中に開催できるように計画したいと考えています。

北野城は驚見家四代の居城で、江戸時代に書かれた『美濃明細記』などには、弘治元年、斎藤道三が子の義龍と不和になり、鷺山から当時空き城であった北野城に入り、その後城田寺を経て、翌弘治二年四月、長良川の戦いに臨んだという内容が記されています。史実はわかりませんが、道三がどんな思いで北野城に滞在していたか、大河ドラマ「麒麟がくる」のモックン道三を思い浮かべながら想像

どのような状況になっていくか、予断を許さない状況ですが、ワクチン接種が進むことで、感染拡大が収束に向かうことを期待しています。公民館としても、感染予防対策を取ること、集い・ふれあうをどのように進めていくか、模索しつつ公民館の役割を果たしていきたいと思っています。ズームによるオンラインの会議や研修を体験しましたが、やはり人と人が直接「集い・ふれあう」ことの大切さを改めて感じています。「居場所ができる」と人は元気になる」みなさん、ぜひ公民館に足を運んでください。

令和3年度 三輪北公民館運営審議会委員・運営委員・三輪北地域人権教育推進委員

氏名	関係団体・役職名	氏名	関係団体・役職名
川口信司	審議会委員 三輪北小学校校長	笠井雄一郎	三輪北小学校 PTA 会長
笠井和美	審議会委員 自治会連合会会長	近松昇	民生・児童委員協議会 会長
山口みね子	審議会委員 学識経験者	深尾清	身体障害者福祉協会 分会長
渡辺伸顕	自治会連合会 副会長	深尾浩美	赤十字奉仕団三輪北分団 分団長
大野千秋	自治会連合会 副会長	山口繁	交通安全協会三輪北支部 支部長
太田淳一	自治会連合会 副会長	吉田健一郎	北消防団三輪分団 分団長
町野好政	自治会連合会 副会長	山口貴康	三輪水防団 副団長
坂井祐一郎	三輪中学校校長	岡部礼子	女性防火クラブ 会長
笠井正史	青少年育成市民会議 会長	笠井里子	食生活改善推進協議会 会長
山口武彦	子ども会育成連合会 会長	日置一正	社会福祉協議会 主事
大原貞一郎	体育振興会 会長	篠田泰司	三輪北公民館 館長
後藤準一	スポーツ少年団 団長	山田糸美	三輪北公民館 主事
長谷部品江	三輪中学校 PTA 副会長		